

1 つぎのなかまをまとめてよぶことばをかきましよう。

(1) りんご みかん ぶどう ()

(2) ひこうき でんしゃ ふね ()

(3) すずめ からす はと ()

(4) あり ちょう ばった ()

2 上うえと下したのことばをむすんで正しい文ただぶんにしまししよう。

(1) 花はなを ・水みずをやる。 (2) 本ほんを ・ならべる。

花に ・きれいだ。 本に ・しらべる。

花は ・そだてる。 本と ・はさむ。

花で ・かざりをつくる。 本で ・ノートをかう。

3 の中なかのことばをならべかえて正しい文ただぶんをかきましよう。

(1) はしる にわを いぬが

(2) 六むじに わたしは おきる いつも

(3) ぼくは たべた みそしるを ごはんと

1 つぎのなかまをまとめてよぶことばをかきましょう。

(1) りんご みかん ぶどう (くだもの)

(2) ひこうき でんしゃ ふね (のりもの)

(3) すずめ からす はと (とり)

(4) あり ちょう ばった (むし(こんちゅう))

2 上と下のことばをむすんで正しい文にしましょう。

(1) 花^{はな}を 水^{みず}をやる。 (2) 本^{ほん}を ならべる。

花^{はな}に きれいだ。 本^{ほん}に しらべる。

花^{はな}は そだてる。 本^{ほん}と はさむ。

花^{はな}で かざりをつくる。 本^{ほん}で ノートをかう。

3 □の中の^{なか}ことばをならべかえて正しい文^{ただぶん}をかきましょう。

(1) はしる にわを いぬが

例 いぬがにわをはしる。

(2) 六^むじに わたしは おきる いつも

例 わたしはいつも六^むじにおきる。

(3) ぼくは たべた みそしるを ごはんと

例 ぼくはごはんのみそしるをたべた。